事	事務事業評価シート(事後評価)							
事	業コート 7-1-1	事務事業名 こもれびホール	改修事業			Ē.	所管部課 生活文化 文化振興	-
施	策コート	施策名			施策目標			
	創3-4 芸術・文化活動の振興				市民の芸術・文化活動 を大切にするまちをめ		郷土の歴史である文化	財を保護し、地域文化
	事務事	業の目的						根拠法令等
		市民の文化芸術活動の振興・地域文化の創造					ールの施設・設備を	☆計□法律
	画的・3	効率的に改修し、施設利用者	が安全かつ	央適に利	用できるようにす	·る。		■ 条例・規則
_								□政令・省令
番	車業内	容・実施方法等/補助の概要	· 插肋团体(り無単(団体タ・団体の手	助内容・補助全の	活田内家笙》 插卧	□ 要綱・要領 要綱・要領
事業		合・実施力法等を補助の概象 の有無・対象者拡大の有無・						
不の		効果の高いメインホールや移						
概 要	市内の	もっとも大きい文化施設で、	指定管理者に	こよる運	営を行い、さまざ	まなジャンルの催	置しを行っており、	市民の文化・芸
	術振興の	の拠点となっている。建設カ	ら15年が経済	過してい	るため経年劣化に	より修繕が必要な	は設備機器が多く、	指定管理者とと
	もに施	設のリスクや優先順位を精査	した上で計画	画的な修	締を実施する。な	:お、50万円以下の)小規模な修繕につ	ついては指定管理
		繕費から支出されるが大規模 						
	事業開	始時期 平成21 年	度 実施形態		直営 ■ 委託 □	補助 □ その他	()
		項目		単位	22年度	23年度	24年度	ᅂᄼᇠ
					1 🗻	20一及	24千皮	25年度
	事業費	······			13, 821	14, 563	84, 239	21, 723
	国庫	·····································			13, 821 9, 800	14, 563 9, 430		
車	国庫財 地方	支出金・都支出金 債		千円	13, 821 9, 800 0	14, 563 9, 430 0	84, 239 80, 530 0	21, 723 15, 300 0
事業	国庫財源地方内その	支出金・都支出金 債 他 ()		13, 821 9, 800 0	14, 563 9, 430 0	84, 239 80, 530 0	21, 723 15, 300 0 2, 000
事業費デ	国庫地方の訳の一般	支出金・都支出金 債 他 (財源)	千円	13, 821 9, 800 0 0 4, 021	14, 563 9, 430 0 0 5, 133	84, 239 80, 530 0 0 3, 709	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423
	財源内訳の一般の一般	支出金・都支出金 債 他 (財源)		13, 821 9, 800 0	14, 563 9, 430 0	84, 239 80, 530 0	21, 723 15, 300 0 2, 000
	財源内訳の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の	支出金・都支出金 債 他 (財源 員(B))	千円	13, 821 9, 800 0 0 4, 021 0. 1	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0. 1	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18
	財源内訳所人臨時の一般時間を	支出金・都支出金 債 他 (財源 員(B) (C)=平均給与×(B))	千円 人 千円	13, 821 9, 800 0 0 4, 021 0, 1 808	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0. 1 817	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21 1, 617	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18 1, 482
	財源内訳所人臨総単位の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の	支出金・都支出金 債 他 (財源 員(B) (C)=平均給与×(B) 員賃金等(C') ト(D)=(A)+(C)+(C'))	千円人千円千円	13, 821 9, 800 0 0 4, 021 0. 1 808	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0. 1 817	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21 1, 617	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18 1, 482
	財源内訳所人臨総単位の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の	支出金・都支出金 債他 (財源 員(B) (C)=平均給与×(B) 員賃金等(C') ト(D)=(A)+(C)+(C')	業経費)	千円人千円千円	13, 821 9, 800 0 0 4, 021 0. 1 808	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0. 1 817	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21 1, 617	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18 1, 482 0 23, 205
	財源内訳所人臨総単位の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の	支出金・都支出金 債 他 (財源 員(B) (C)=平均給与×(B) 員賃金等(C') ト(D)=(A)+(C)+(C')	* * * * * * * * * * * * * *	千円人千円千円	13, 821 9, 800 0 0 4, 021 0, 1 808 0 14, 629	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0, 1 817 0 15, 380	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21 1, 617 0 85, 856	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18 1, 482 0 23, 205
	財源内訳 所 人 臨総 単 (E) = (1)	支出金・都支出金 債 他 (財源 員(B) (C)=平均給与×(B) 員賃金等(C') ト(D)=(A)+(C)+(C') たりコスト D)/(こもれびホール改修事 活動等指標 れびホール改修事業経費	実績値	千円 人 千円 千円 千円 単位 千円	13, 821 9, 800 0 0 4, 021 0, 1 808 0 14, 629 1 22年度 13, 821	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0. 1 817 0 15, 380 1 23年度 14, 563	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21 1, 617 0 85, 856 1 24年度 84, 239	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18 1, 482 0 23, 205
	財源内訳 所 人 臨総単(E)=(1②)	支出金・都支出金 債	実績値	千円人千円千円千円単位	13, 821 9, 800 0 0 4, 021 0, 1 808 0 14, 629 1	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0. 1 817 0 15, 380	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21 1, 617 0 85, 856	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18 1, 482 0 23, 205
	財源内訳 所 人 臨 総 単 (E) こ 改 指 で と で で で で で で で で で で で で で で で で で	支出金・都支出金 債	実績値 実績値 ど》	千円 人円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 中	13, 821 9, 800 0 0 4, 021 0, 1 808 0 14, 629 1 22年度 13, 821 8	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0. 1 817 0 15, 380 1 23年度 14, 563 5	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21 1, 617 0 85, 856 1 24年度 84, 239	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18 1, 482 0 23, 205 1 25年度 21, 723 2
(データ	財源内訳 所人 臨総単(1 2 《保 2 4 条 2 4 年 5 2 4 年 5 2 4 年 5 2 4 年 5 2 4 年 5	支出金・都支出金 債	実績値 実績値 実 績値 ど》 び設備の大規	千円 人 千円 中 規模	13,821 9,800 0 0 4,021 0.1 808 0 14,629 1 22年度 13,821 8	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0. 1 817 0 15, 380 1 23年度 14, 563 5	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21 1, 617 0 85, 856 1 24年度 84, 239 10	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18 1, 482 0 23, 205 1 25年度 21, 723 2
(データ	財源内訳 所人 臨総単(1 2 《保 2 4 条 2 4 年 5 2 4 年 5 2 4 年 5 2 4 年 5 2 4 年 5	支出金・都支出金 債	実績値 実績値 実 績値 ど》 び設備の大規	千円 人円円円 千千千千 単千件 規善 機能	13,821 9,800 0 0 4,021 0.1 808 0 14,629 1 22年度 13,821 8	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0. 1 817 0 15, 380 1 23年度 14, 563 5	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21 1, 617 0 85, 856 1 24年度 84, 239 10	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18 1, 482 0 23, 205 1 25年度 21, 723 2
(データ 評価指標	財源内訳 所 人 臨総単(① ② 《保東国地そ一要件時コ位) こ 改指谷京 こ ひ指谷京 も修標 こ 市 の 般人 費職 ス 当 ()	支出金・都支出金 「債	実績値 実績値 ど》 び設備の大規 以下)の修約	千 人 円<	13,821 9,800 0 0 4,021 0.1 808 0 14,629 1 22年度 13,821 8	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0. 1 817 0 15, 380 1 23年度 14, 563 5	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21 1, 617 0 85, 856 1 24年度 84, 239 10	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18 1, 482 0 23, 205 1 25年度 21, 723 2 公所有者である西
(データ	財源内訳 所 人 臨総単(① ② 《保東国地そ一要件時コ位) こ 改指谷京 こ ひ指谷京 も修標 こ 市 の 般人 費職 ス 当 ()	支出金・都支出金 債	実績値 実績値 実 績値 ど》 び設備の大規	千円 人円円円 千千千千 単千件 規善 機能	13,821 9,800 0 0 4,021 0.1 808 0 14,629 1 22年度 13,821 8	14, 563 9, 430 0 0 5, 133 0. 1 817 0 15, 380 1 23年度 14, 563 5	84, 239 80, 530 0 0 3, 709 0. 21 1, 617 0 85, 856 1 24年度 84, 239 10	21, 723 15, 300 0 2, 000 4, 423 0. 18 1, 482 0 23, 205 1 25年度 21, 723 2

《指標の説明・数値変化の理由 など》

一次

改修工事等の実施期間中は、施設の貸出が出来ないために利用料金制による施設運営においては長期間の工事は資金運用に影響されるため、工事期間中の施設利用に係る利用料の補償の行う。

実績値

車	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	施設利用者の意見については、施設運営管理者である指定管理者が取りまとめ、月次等の報告や定例会議などで市に報告されており、市民や団体の意見を把握している。内容については円滑な運営がなされていることを伺わせるものとなっている。		
· 業環境等	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	■ 上 □ 中 □ 下	施設ごとに形状や利用頻度等が異なるため数値的な比較は出来ないが、民間会社による運営のサービス水準が高く、施設の設備についても観客と舞台が一体となる臨場感あふれる施設と言える。	
	代替・類似サービスの有無	■ 有□ 無	施設機能や規模は異なるが、「市民会館」「コール田無」は、「こもれびホール」と同様、利用者に対価をいただく有料の文化施設施設である。	

事業コード	事務事業名こもれびホール改修事業	所管部課	生活文化スポーツ部
7-1-1			文化振興課

施策コード	施策名	施策目標
創3-4		市民の芸術・文化活動を支援するとともに、郷土の歴史である文化財を保護し、地域文化を大切にするまちをめざします。

Ē				
	検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	事業の優先度	3		保谷こもれびホールは、市内外は問わず利用者に施設使用料を負担させる文化ホ
	(緊急性)		■ 拡充	ールで、著名な事業の自主開催をはじめ、市内の教育組織をはじめ市民団体の文化
<u>ا</u> ا	事業の	2		・芸術の交流拠点として民間企業により運営されている施設で、市内には無二の施
 ^	必要性		□ 継続実施	設と言える。市の文化・芸術の拠点としての位置づけのほか、有償による施設サー ビスを安定して提供する必要があり、来館者への安全を保障することが求められる
	事業主体の	3		ことから、定期的な施設設備の改修が求められる。
	妥当性	J	│ □ 改善・見直し	文化ホールという特殊性から舞台設備を中心とした施設改修事業は多額の改修費
	直接のサービス	3		用を要するため、当該施設を運営している指定管理者と協議し優先度を吟味し、計画的に控乳の政権整備事業を実施していくことが必要とされる。
	の相手方			画的に施設の改修整備事業を実施していくことが必要とされる。 舞台関係以外においてもホールの席の改修や、その他の施設備品についても経年
B	事業内容等の	2	□ 抜本的見直し	劣化が進行しており、計画的に改修を行うことにより、市の財政負担軽減を図
l°	適切さ			要がある。
	受益者負担の	2	口 休止	
	適切さ	_		
	市民ニーズの	2	□ 廃止	
Ľ	把握			
検	証項目の見方 A∶事	業実施の	意義を検証する項目	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

	検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	事業の優先度	2		こもれびホールは、建設から15年経過しており、経年劣化により施設・設備を計
	(緊急性)	_	□拡充	画的に改修し、来館者が安全かつ快適に利用できるように求められている。
1,	事業の	2		しかし、舞台設備や音響設備、照明設備等の施設改修は多額の費用を要するため
^	必要性		 ■ 継続実施	、今後市財政状況を踏まえ、優先順位をつけて、必要部分を精査し、計画的な改修 を行っていく必要がある。
	事業主体の	3		さらに、ネーミングライツやPFIの手法など経費節減できる方策も検討されたい
	妥当性	"	 │ □ 改善・見直し	•
	直接のサービス	3		
	の相手方			
B	事業内容等の	────────────────────────────────────		
ľ	適切さ			
	受益者負担の	2	□休止	
	適切さ			
	市民ニーズの	2	□ 廃止	
ľ	把握	_		
検	- 証項目の見方 A∶事	業実施の	意義を検証する項目	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
□ 拡充 □ 継続実施 □ 改善・見直し □ 抜本的見直し	
□ 扱本的見直し □ 休止 □ 廃止	

車	終 事	業評	価シー	L	(事	後輕位	₩)

7-1-2

施策コード施策名

事業コード事務事業名市民交流施設管理運営事務(市民集会所)

	協1-1 市民主体のまちづくりの推進					市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと"まち"で暮らすための条件を整えます。				
	車扱車署	きの日か							根拠法令等	
事	地域住民の交流及び地域文化の発展に寄与するため、地域にある公共施設もしくは民間施設を借用し条例に基づき市民に貸出を行うこと ■条件 □ 政会 □ 政会 □ 取会 □ 取会 □ 取会 □ 取会 □ 取会 □ 取会									
務事	事業内容・実施方法等/補助の概要:補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する									
業の										
概要	11施設で	で、建物は	市所有のほか	市民などから	の借用施設	さも存在する。利用では鍵の受け渡しを	時間は一部施設を	除き午前9時から		
	事業開始	台時期	合併前	年度│実施刊	18態 ■	直営 🗆 委託 🗅	補助 口 その他	()	
		- \	項目		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	
	事業費(如士山 <i>仝</i>			15, 457	13, 908	15, 934	11, 207	
	財地方	支出金・者 _書	10000000000000000000000000000000000000			0	0	0	0	
事	源: たの	元 他 ()	0	0	0	0	
業	訳 一般!					15, 457	13, 908	15, 934	11, 207	
デ	所要人員	(B)			人	0. 5	0. 5	0. 5	0. 5	
タ	人件費(C)=平均約	給与×(B)		千円	4, 040	4, 083	3, 849	4, 117	
		賃金等(千円	0	0	0	0	
)+(C)+(C')		千円	19, 497	17, 991	19, 783	15, 324	
		<u>-</u> りコスト))/(市民1	集会所施設数) 千円	1, 500	1, 384	1, 798	0	
Ξ	(=) (=	,, (1,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	活動等指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	
	① 市民第	 €会所(直		実績値		6, 292	6, 008	6, 193	20 1 12	
	②市民第	美会所施設	:数	実績値	施設	13	13	11		
	《指標の	説明・数	値変化の理由	など》						
評					実績を表記	とする。13施設のう	ち2施設について	は平成23年12月3	1日をもって廃止	
評価指標	され、以	人降11施設	の運用を行って	ている。	224 / L	00 / 	00/= #	0455	05 左 広	
標			成果指標	目標値	単位 %	22年度 50	23年度 50	24年度 50	25年度 50	
の設定	一 次 施設和	用率(仮	(想率)	実績値		44. 9	44. 5	52. 3	30	
定	_			日標値		44. 0		02.0		
	_ 次			実績値	· · · · · • · · · · · · · · · · · · · ·					
	《指標の	説明・数	値変化の理由	など》						
				後、夜間)と	仮定し、施	設全体の年間の利	用率を算出する。	平成23年度中に原	隆止した2施設の	
	実態を含	含めて算出	ける。							
				利用者	がは、施設	予約時に市に電話	を必ず行うため、	施設への注意事項	などを伝えるとと	
			団体等の意見			の生の声(意見等)	を伺う上で施設	の運営が円滑に行	われている確認を	
	(アンケー	ト結果など)	行ってい	る。					
事業					±±+/-=n	の一切利用の日本	の世田もいにたとい	 	に咪云は白辺	
環	都内26	市のサー ト	ごス水準との比	,		の一部利用や民家 用されているケー				
境等			- ハホギこの点 市の順位など)	■中	る。	711 640 64 37	7, 0 kg 9 , 9 , c	ハル中では同寺の	が中に必任くら	
		JIES TIT	, //V(- - C /	口下	00					
	/ 华夫	失 ■ 米百小/ ++	 ービスの有無	■有	他の市	民交流施設で同様	のサービスを実施	している他、内容	によっては公民	
	10省	・規制サ	― こへの有無	口無	館や他	の公共施設等の一	般開放にて対応で	きる場合もある。		

施策目標

所管部課 生活文化スポーツ部

文化振興課

事業コード事務事業名市民交流施設管理運営事務(市民集会所)	所管部課	生活文化スポーツ部
7–1–2		文化振興課

施策コード	施策名	施策目標
		市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと"まち"で暮らすための条件を整えます。

Ē				
	検証項目	ランク	一次評価	〇検証項目、評価の判断理由 〇事業実施上の課題や今後改善すべき点等
Г	事業の優先度 (緊急性)	2	□拡充	当該施設は、市民の豊かな地域社会づくりや自発的な文化・教養の高揚を図るための施設で、地域社会の発展に寄与する施設であると考えている。
А	事業の必要性	2	↓ ┃ ┃ □ 継続実施	今後は、施設ごとにより規模や形態が異なるので近隣の同種の目的施設の配置などを公共施設適正配置計画との整合性を保ち、低稼働・老朽化などの課題を有する施設について、改築・移転・廃止といった見直し案をまとめるとともに、同種施設
	事業主体の 妥当性	2	■ 改善・見直し	でありながら、名称・運営方法が混在した状況を整理した上、平成25年度中に方針決定し、方針に基づく見直しに着手する必要がある。
	直接のサービス の相手方	3		
В	事業内容等の 適切さ	2	│ □ 抜本的見直し │ │	
	受益者負担の 適切さ	1	□休止	
С	市民ニーズの 把握	2	□ 廃止	
検	証項目の見方 A:事	業実施の	意義を検証する項目	B∶事業の内容・実施方法を検証する項目 C∶市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

	検証項目	ランク	二次評価	〇検証項目、評価の判断理由 〇事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	事業の優先度 (緊急性)	2	□拡充	市民集会所と直営の地区会館は、施設面で類似しながら、旧両市で名称も予約方法も異なるため、整理が必要である。
А	事業の 必要性	2	— amax—14	今後は、公共施設の適正配置等に関する基本計画を踏まえ、老朽化等の課題に対応していく中で、施設内容や配置バランスの適正化を図るとともに、受益者負担の 適正化についても検討を進めるべきである。
	事業主体の 妥当性	2	□ 改善・見直し	
	直接のサービス の相手方	2		
В	事業内容等の 適切さ	1	│ □ 抜本的見直し │ │	
	受益者負担の 適切さ	1	口休止	
С	市民ニーズの 把握	1	□ 廃止	
検	- 証項目の見方 A∶事	業実施の	意義を検証する項目	- B∶事業の内容・実施方法を検証する項目 C∶市民ニーズの反映度を検証する項目

評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等

車	 	* 季 季	価シー	. . .	(事)	多 評	(冊)
==	/ T	- T	<i>-</i>		T T	~ ==	/

3.	323 3 2 1 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
ll .	業コード 事務事業名 市民交流施設管理 7-1-3	里運営事務	(直営地	地区会館)所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課					
	策コード施策名 協1−1 市民主体のまちづくりの推進	£	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと"まち"で暮らすための条件を整えます。						
		<u> </u>		らりための余件を登え	まり 。 				
	事務事業の目的						根拠法令等		
	地域住民の交流及び地域文化の発展は	こ寄与するだ	こめ、地	地域にある公共施設	もしくは民間施	設を借用し、条例に			
	づき市民に貸出を行うこと。						■ 条例・規則		
_							□ 政令・省令		
事務事業	事業内容・実施方法等/補助の概要	: 補助団体の	り概要()	団体名・団体の活動	助内容・補助金 <i>の</i>)活用内容等),補助	□ 要綱・要領 h金の概要(国・		
事業	都基準の有無・対象者拡大の有無・」								
മ	旧田無市域にて、施設規模が小規模	で管理人等な	ぶ常駐し	ない施設が「地区	会館」の名称と	して運用されている	5。施設数は5施		
概要	設で、建物及び敷地は市所有財産で、		は午前9	時から午後10時ま	で利用でき、近	隣市民にて施設の予	*約・申請書の受		
	領及び鍵の受け渡しを依頼している。								
	事業開始時期 合併前 年度	実施形態	3		補助 口 その作	b ()		
							205左连		
	項 目 事業費(A)		単位	22年度 21,046	23年度 19,878	24年度 20,699	25年度 17, 239		
				21, 040	19, 070		17, 239		
	財地方債		千円	0			0		
事	/// 内 その他()		0			0		
事業費	訳 一般財源	<u>'</u>		21, 046	19, 878	20, 699	17, 239		
見デ	所要人員(B)		人	0. 15	0. 15		0. 15		
 タ	人件費(C)=平均給与×(B)		千円	1, 212	1, 225	1, 155	1, 235		
	臨時職員賃金等(C')		千円	0	C	0	0		
	総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	22, 258	21, 103	21, 854	18, 474		
	単位当たりコスト		千円						
	(E)=(D)/(地区会館(直営)利用件	-数)		10	g	9	0		
	活動等指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度		
	①地区会館(直営)利用件数	実績値	件	2, 258	2, 361				
	②地区会館(直営)施設数	実績値	施設	5		5			
	【《指標の説明・数値変化の理由 など 直営地区会館(全5館)の利用件数の		京年 拍 扣	1佰白になる					
評	直各地区云明(主3明)の利用什数(グロ司で、ま	学士 恒川	1項目(こめる。					
評価指標の設定	L 成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度		
標の	一步引到中央(作相类)	目標値	%	50	50	50	50		
設	一 施設利用率(仮想率) 次	実績値	%	41. 9	43. 7	47. 4			
	<u> -</u>	目標値							
	次	実績値							
	《指標の説明・数値変化の理由 など 嫉訟の利用なり区分(欠前、欠後、2	-	シェア松	: 乳会体の年期の利	田変な質出する				
	施設の利用を3区分(午前、午後、マ 	文刊ノ こ収入	こして加	15以土(PVノヤ(同Vノ个)	円干で昇山りる。				
	I	20 m de -	u ee	→ M =	eda — and francis is a six	a Manual III and III and III	سر باند این		
						で、施設利用に関す			
	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)					:何うことが出来る :が円滑に行われて			
	(用報音書ないる。	こかり	四月日 思元を刊り」	して、 旭政の連名	1 1/3 1月 (○1) 4/4 (○	v ·の唯恥を打つし		
車		٥٠ ٧							

口上

■中

口下

■ 有

□ 無

都内26市のサービス水準との比較

(平均値、本市の順位など)

代替・類似サービスの有無

施設規模も小さく、近隣では自治会で運用されているケースもあり、サービ

他の市民交流施設で同様のサービスを実施している他、内容によっては公民

館や他の公共施設等の一般開放にて対応できる場合もある。

ス水準では同等の水準と想定できる。

事業コード事務事業名市民交流施設管理運営事務(直営地区会館)	所管部課	生活文化スポーツ部
7–1–3		文化振興課

施策コード	施策名	施策目標
		市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと"まち"で暮らすための条件を整えます。

	検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	+ # - E + +			
1	事業の優先度	2		当該施設は、市民の豊かな地域社会づくりや自発的な文化・教養の高揚を図るた
	(緊急性)	_	□拡充	めの施設で、地域社会の発展に寄与する施設であると考えている。
	事業の			今後は、施設ごとにより規模や形態が異なるので近隣の同種の目的施設の配置な
Α	必要性	2		どを公共施設適正配置計画との整合性を保ち、低稼働・老朽化などの課題を有する
1	必安住		┃ □ 継続実施	施設について、改築・移転・廃止といった見直し案をまとめるとともに、同種施設
	事業主体の	2		でありながら、名称・運営方法が混在した状況を整理した上、平成25年度中に方針
	妥当性		■ 改善・見直し	決定し、方針に基づく見直しに着手する必要がある
	直接のサービス	3		
	の相手方	٥		
	事業内容等の	2	│ □ 抜本的見直し	
В	適切さ			
	受益者負担の	1	口休止	
	適切さ	'		
	市民ニーズの	2	□ 廃止	
	把握	2		
検	証項目の見方 A∶事	業実施の	・ 意義を検証する項目	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

	検証項目	ランク	二次評価	〇検証項目、評価の判断理由 〇事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	事業の優先度 (緊急性)	2	口拡充	市民集会所と直営の地区会館は、施設面で類似しながら、旧2市で名称も予約方法も異なるため、整理が必要である。
А	事業の必要性	2		今後は、公共施設の適正配置等に関する基本計画を踏まえ、老朽化等の課題に対応していく中で、施設内容や配置バランスの適正化を図っていくべきである。
	事業主体の	2	│ □ 継続実施 │ │	
	妥当性 直接のサービス	_	■ 改善・見直し	
	の相手方	2	 □ 抜本的見直し	
В	事業内容等の 適切さ	1	一 版本的先直し	
	受益者負担の 適切さ	1	口休止	
С	市民ニーズの 把握	1	 □ 廃止 	
検	証項目の見方 A∶事	業実施の	意義を検証する項目	- B∶事業の内容・実施方法を検証する項目 C∶市民ニーズの反映度を検証する項目

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
□拡充	
□ 継続実施	
□改善・見直し	
□ 抜本的見直し	
口休止	
□ 廃止	
一一先工	

<u>事</u>	務事業	評価シート	<u>√事後評</u>	価)										
1	業コード 7-1-4	事務事業名	市民交流施	設管理過	重営事務	(指定管	(雪里)			Ē	斤管部課	生活文化 文化振興		ーツ部
施	策コード 協1-1	施策名 市民主体の	まちづくり	の推進						会を充実さ	せ、市民が主	上体的にいき	きいきと	: "まち"で暮
	事務事第	きの目的											1	根拠法令等
事務事業	地域信に施設道	主民の交流及 重営を委託す ・実施方法	ることで、	より地場	或に密着し	た地域	或のため	の交流施記	ひとして運	用する。			[体 [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□	】法律 ■条例・規則] 政令・省令] 要綱・要領
事		a・美心力法 D有無・対象												以女∖四 ⁻
米の概要	市民をは8施設より現在	を流施設のう 设あり、中規 Eは市直営と	ち、管理人 関模程度の「 している。	が常駐	し、施設利館」が6が	川用の道	運営を地 中大規模	1域住民に。 真の「コミュ	より構成さ ュニティセ	れた団体 ンター」	x(指定管 が2施設	理者)に	委託	
	事業開始	台時期	平成17	年度	実施形態	ž	直営	■ 委託 □	補助□	その他	()
			項目			単位	2	2年度	23年	度	24年	度	2	25年度
	事業費(A)						55, 445		55, 608		70, 846		62, 179	
	国庫支出金・都支出金						0		0		0	•••••	0	
	財地方	責						0		0		0		0
事	内 その	他()					0		0		0		0
事業費デ	記 一般!	 財源						55, 445		55, 608		70, 846		62, 179
ゔ゙゙	所要人員	(B)				人		0. 35		0. 35		0. 7		0. 7
タ	人件費(C)=平均給-	与×(B)			千円		2, 828		2, 858		5, 389		5, 764
	臨時職員)			千円		0		0		0		0
	総コスト	-(D)=(A)+	+(C)+(C'))		千円		58, 273		58, 466		76, 235		67, 943
	• • •	とりコスト ○)/(市民交流	流施設利用	申請件数	ά)	千円		4		4		5		0
		泛	動等指標			単位	2	2年度	23年	度	24年	度	(25年度
	①市民3	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			実績値	<u> </u>		15, 940		15, 694		16, 146		
	②市民3	を流施設利用]者人数		実績値	人		207, 241		200, 468	1	193, 997		
	《指標の	つ説明・数値	変化の理由	など》				·	II.			<u> </u>		
評価指標の設定	市民交流	施設のうち	、管理人	(事務員)	が常駐す	トる施設	役の施設	対用件数と	:来場者人	数の集計	十である。			
指標		J	成果指標			単位	2	2年度	23年	度	24年	度	2	25年度
信の	- 1 - t	 うたりの来場			目標値	人		100		100		100		100
設	次1日を	かにうの不场	可以		実績値	人		84		82		80		
た	=				目標値		<u> </u>							
	次				実績値									
)説明・数値 官あたりにお			揚者数(年	三末年如	台、休館	目を除く□	区均開館日	にて算出	ქ)			
					施設運営	を行っ	ている	地域住民で	構成される	5指定管	理者とは、	定期的に	こ意見	上交換会を設
	市	民・関連団体	本等の意見	H										- ト結果を市
		アンケート約			報告させ				. ,.,_,					,. =

較的水準は高いと言える。

■上

口中

口下

■ 有

□ 無

都内26市のサービス水準との比較

(平均値、本市の順位など)

代替・類似サービスの有無

都内26市の市民交流的な公共施設の運営(契約)形態の電話調査を実施した

ところ、指定管理者制度の活用を導入している、若しくは導入を目指すとい

う回答が多かったが、直営にて運営している施設も存在し、当市の状況は比

他の市民交流施設で同様のサービスを実施している他、内容によっては公民

館や他の公共施設等の一般開放にて対応できる場合もある。

事業コード事務事業名市民交流施設管理運営事務(指定管理)	所管部課	生活文化スポーツ部
7–1–4		文化振興課

施策コード	施策名	施策目標
		市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと"まち"で暮らすための条件を整えます。

Ē						
	検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等		
	事業の優先度	2		当該施設は、市民の豊かな地域社会づくりや自発的な文化・教養の高揚を図るた		
	(緊急性)		□ 拡充	めの施設で、地域社会の発展に寄与する施設であると考えている。		
	事業の	2		今後は、施設ごとにより規模や形態が異なるので近隣の同種の目的施設の配置な どを公共施設適正配置計画との整合性を保ち、低稼働・老朽化などの課題を有する		
 ``	必要性		□ 継続実施	施設について、改築・移転・廃止といった見直し案をまとめるとともに、同種施設		
	事業主体の	2		でありながら、名称・運営方法が混在した状況を整理した上、平成25年度中に方針		
	妥当性		■ 改善・見直し	決定し、方針に基づく見直しに着手する必要がある。		
	直接のサービス	3	_ 31_ 35_ 3	施設の運営については、地域住民にて構成される運営協議会にて運営され、地域 社会の発展を地域住民により作り上げていく施設運営がなされており、現在市の直		
	の相手方)	── □ 抜本的見直し	位云の光展を地域住民により行り上げていく施設連書がなされており、現住中の 営となっている施設については、地域住民での運用の検証を行い実施していく。		
B	事業内容等の	2				
	適切さ	2				
	受益者負担の	1				
	適切さ	'				
	市民ニーズの	2	□ 廃止			
	把握					
検	検証項目の見方 A∶事業実施の意義を検証する項目 B∶事業の内容・実施方法を検証する項目 C∶市民ニーズの反映度を検証する項目					

【二次評価】

	検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等		
	事業の優先度	2		今後は、公共施設の適正配置等に関する基本計画を踏まえ、老朽化等の課題に対 応していく中で、施設内容や配置バランスの適正化を図るとともに、受益者負担の		
	(緊急性) 事業の		│ □ 拡充	適正化についても検討を進めるべきである。		
Α	必要性	2	 □ 継続実施			
	事業主体の	2				
	妥当性		■ 改善・見直し			
	直接のサービス	2				
	の相手方		 □ 抜本的見直し			
l _B	事業内容等の	2				
	適切さ					
	受益者負担の	1 □ 休止				
	適切さ					
С	市民ニーズの	1	□ 廃止			
	把握					
検	検証項目の見方 A∶事業実施の意義を検証する項目 B∶事業の内容・実施方法を検証する項目 C∶市民ニーズの反映度を検証する項目					

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
□拡充	
□ 継続実施	
□ 改善・見直し	
□ 抜本的見直し	
□休止	
□ 廃止	

事	務事業	評価シート(事後評価)						
事業コード 事務事業名市民会館運営管理 所管部課 生活								ンスポーツ部 単課
	策コート 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	崔		施策目標 市民の視点にたった活 らすための条件を整え		せ、市民が主体的にい	きいきと"まち"で暮
事務事業の概要	市民 に 野的 事基基 当 プ ど を 関 く く く く く く く く く く く く く く く く く く	業の目的 及び地域社会の福祉の増進、るとともに、来館者の利用増する。 容・実施方法等/補助の概要の有無・対象者拡大の有無・ 施設は、多目的に利用するこイルーム、約190㎡の武道やタ 使用される会議室と和室、宴 催し、利用者の意向を伺う機 、施設維持としては、設備関	を図るほか、 : 補助団体の 上乗せ補助智 とを想定した (シスなどの 会も可能の 会	災害 D概・ ・ を を に に に に に に に に に に に に に	所における避難所で 団体名・団体の活動 独補助額)等 ※記 対備を備えた公会堂 球に使用される体 逐を3室備え、定員 会堂の舞台機機等	もあり多種多機能 動内容・補助金の <u>玄当する予算事業</u> 、定員100名の簡 資室、その他に定 32名の学習室を開 の操作及び進行は	活用内容等)、補助 名・節目を明記す 易防音と跳ね上げ 員18名から100名割 財放している。定其 は舞台技術者が常覧	□条例・規則 □政令・省令 □要綱・要領 か金の概要(国・る 式小舞台を備え きでの会議や講習 明的に利用者懇談 註して対応を行っ
	事業開		度 実施形態		直営 ■ 委託 □			
事	財源内訳 所人 臨総単の 一人 臨総単の 一人 一人 一世 一人 一世	支出金・都支出金 債 他 (財源)	単位 千円 人 円 千円 千円 千円	22年度 95, 620 0 585 95, 035 2 16, 160 0 111, 780 3	93, 639 0 0 721 92, 918 2 16, 330 0 109, 969 3	24年度 90, 173 0 0 90, 173 2 15, 396 0 105, 569 3	25年度 105, 666 0 0 105, 666 2 16, 468 0 122, 134
	① 施設	活動等指標 利用者数(公会堂)	実績値	型位 人	38,633	23年度 41, 285	24年度 41,979	25年度
評価	《指標 6 開館以	利用者数(公会堂以外) の説明・数値変化の理由 なと 来40年以上に渡り市の文化発 和室、多目的室、学習室)の	展に寄与して			135,991	134, 144	-ム、会議室、体
評価指標の	— <u>1</u> 4===	成果指標	目標値	単位 %	22年度 50	23年度 50	24年度 50	25年度 50
の設定		利用率(公会堂)	実績値	%	57. 8 50	52. 6 50	55. 7 50	50
	二施設 次	利用率(公会堂以外)	実績値	%	55. 5	52. 4	51.9	30

《指標の説明・数値変化の理由 など》

施設利用率は、施設利用可能区分(日)に対して施設利用区分(日)の割合を数値化する。ただし、自由開放している学習室の数値は適用しない。

事	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	施設利用者懇談会にて施設利用者の意見を伺っているが、施設全体は老朽化が進行しているものの各施設とも整備が行き届いているので利用し易く、また、規模としても活用し易いので今後も存続を望む声が多かった。			
業環境等	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	□ 上 ■ 中 □ 下	施設ごとに形状などが異なるため比較が困難だが、近隣施設に比べ利用料金が突出しているという状況にはなく、サービス水準としては、おおむね中程度と考える。		
	代替・類似サービスの有無	■ 有□ 無	市内では保谷こもれびホールやコール田無に同機能施設が存在し、立地条件などを勘案し、一定の制約はあるが機能の代替は可能と考える。		

事業コード 事務事業名 市民会館運営管理	所管部課	生活文化スポーツ部
7–1–5		文化振興課

施策コード施策名 施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと"まち"で暮らすための条件を整えます。

【一次評価】

	E CANTING						
	検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等			
	事業の優先度	2		当該施設は開館から40年以上にわたり福祉の増進と文化の発展のため、市民に限			
1	(緊急性)		□ 拡充	らず市外利用者からも利用されてきた。平成23年3月11日に発生した東日本大震災			
	事業の	2		では施設設備に大きな被害はなかったが、施設全体には経年劣化による改修(更新			
^	必要性		□ 継続実施) が必要な箇所が多く存在し、来館者の安全面のほか有償施設における信頼性から も今後は施設の存続の有無について方針及び施設設備投資の方針を明確にする必要			
	事業主体の	2		がある。			
	妥当性		■ 改善・見直し	施設の躯体の耐久測定とともに、これに伴う費用対効果の検証を行うとともに、			
	直接のサービス	3	■ 収拾 光匝0	施設利用者をはじめとした施設部屋別の施設存続に伴う検証をアンケート等を実施			
	の相手方]	□ 抜本的見直し	し、施設の存続について客観的な評価により判断する。			
B	事業内容等の	2					
	適切さ						
	受益者負担の	2	□休止				
	適切さ	2					
	市民ニーズの	2	□ 廃止				
Ľ	把握						
検	検証項目の見方 A∶事業実施の意義を検証する項目 B∶事業の内容・実施方法を検証する項目 C∶市民ニーズの反映度を検証する項目						

【二次評価】

	検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等		
А	事業の優先度 (緊急性)	1	□拡充	市民会館は、建設から40年以上経過しているため、施設利用者の安全性が求められている。		
	事業の 必要性	1	□継続実施	本年、耐震診断を行い、耐震度の結果と利用者の意向を踏まえ、市民会館の多的な機能のあり方の検討をして、今後使用していくことの可否の方向性を含め、本的な見直しが必要である。		
	事業主体の 妥当性	2	□ 改善・見直し	ATRICA A GOOD O		
	直接のサービス の相手方	3	_			
В	事業内容等の 適切さ	2	■ 抜本的見直し			
	受益者負担の 適切さ	2	□休止			
С	市民ニーズの 把握	1	□ 廃止			
検	検証項目の見方 A∶事業実施の意義を検証する項目 B∶事業の内容・実施方法を検証する項目 C∶市民ニーズの反映度を検証する項目					

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
□拡充	
□ 継続実施	
□改善・見直し	
□ 抜本的見直し	
□休止	
□ 廃止	
□ 廃止	